

「第2回管内別広聴会（砺波・南砺・小矢部警察署管内）」開催結果

1 開催日時・場所

令和5年2月20日（月）午後2時から午後2時45分までの間
砺波市文化会館

2 出席者

- (1) 広聴会委員 15名
- (2) 警察本部 警務部首席参事官 外

3 議題等

警察本部から「新警察署建設適地の決定及び民間活力導入可能性調査の実施」、「警察署再編に合わせた治安対策」、「再編後における分庁舎地域の体制」等について説明

4 主な意見

(1) 建設適地の決定について

- ・ 県東部は建設地が決定しておらず、高岡エリアも高岡西部中学校が移転しなければ建設できないため、是非、砺波エリアの警察署を早く建設してもらいたい。
- ・ 苗加地内に決まったので、是非3市の協力を得ながら進めてほしい。
- ・ 地元の自治振興会等への説明をしっかりと行ってほしい。

(2) 再編に合わせた治安対策について

- ・ 地域のボランティア活動も高齢化により人数が減ってきており、警察OBには、指導的立場として登下校の見守り活動など地域のボランティア活動に参加してほしい。
- ・ 砺波市には多くの駐在所があるが不在も多いため、警察官の増員も考えてほしい。
- ・ 安全情報メールは非常に良い機能であり、今後、高齢者が増えていくので、行方不明者などの情報を地域で共有できれば早期発見につながると思う。是非、安全情報メールの登録者拡大を行ってほしい。

(3) 再編後における分庁舎地域の体制について

- ・ 分庁舎の窓口は平日の日中のみの対応でよいと思うが、夜間・土日分庁舎に当直員を配置し、本署の勤務員への連絡をお願いしたい。
- ・ 交通安全協会の活動については、現在昼間だけでなく夜間も各種会合で会議室等を使用させてもらっているので、分庁舎となっても柔軟な対応をお願いしたい。
- ・ 施設の耐用年数にこだわらず、できるだけ長く分庁舎の機能を維持してほしい。